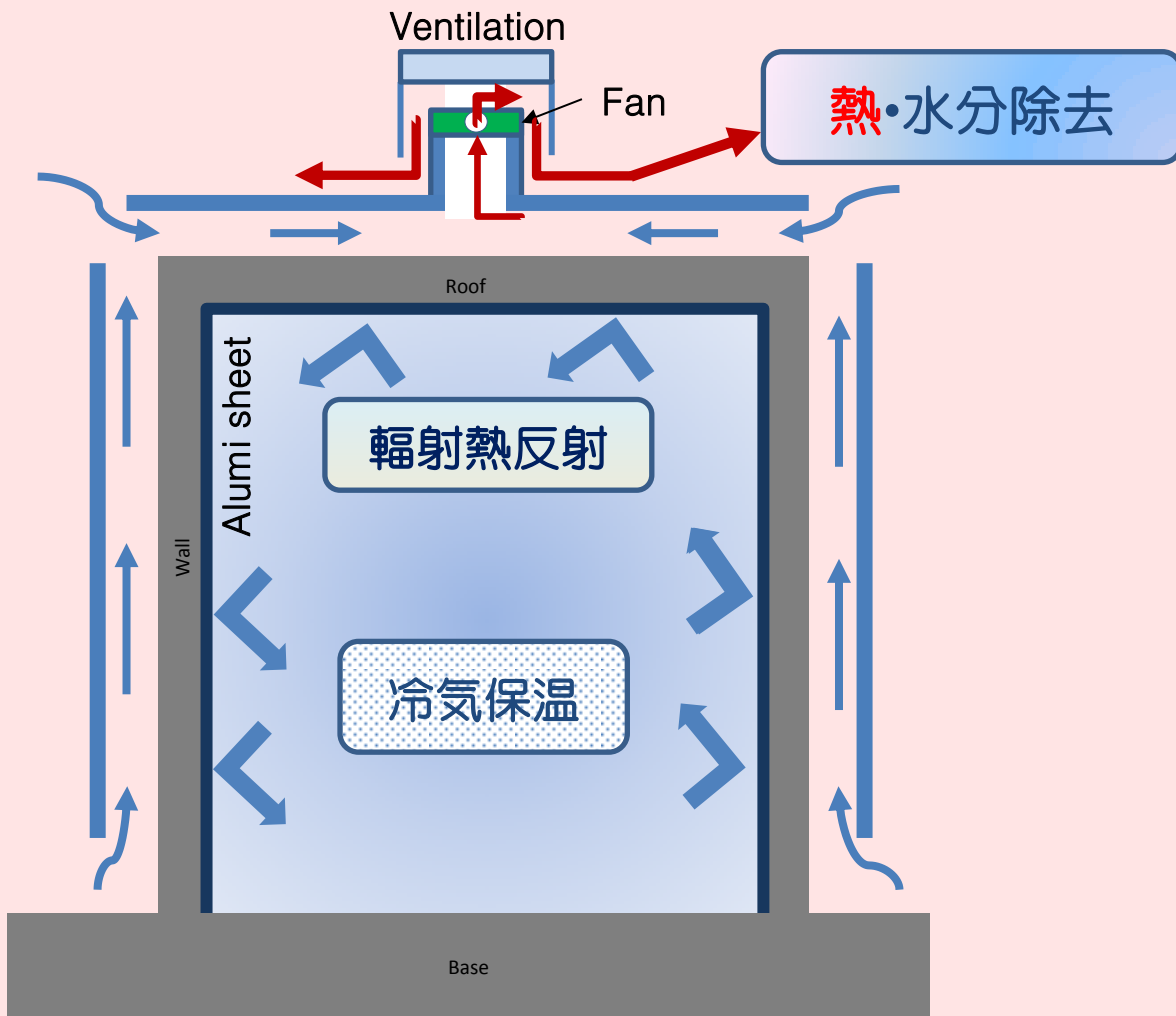


屋上・壁を二重化し、内部に空気を循環させ、熱と水分を取る。
室内に高反射2層アルミ遮熱シートを施工し、熱の移動を制御。

保冷*冷凍庫 省工ネ工法



JCW_{R+D}

日本防水工法開発協議会



株式会社 保証防水工業所



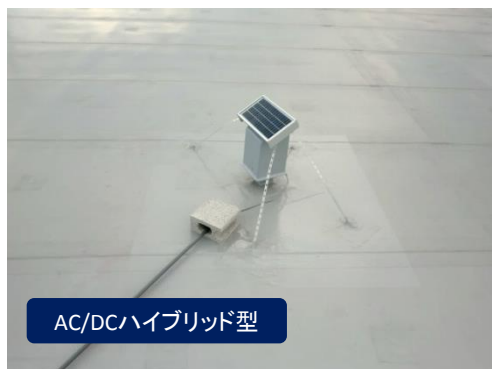
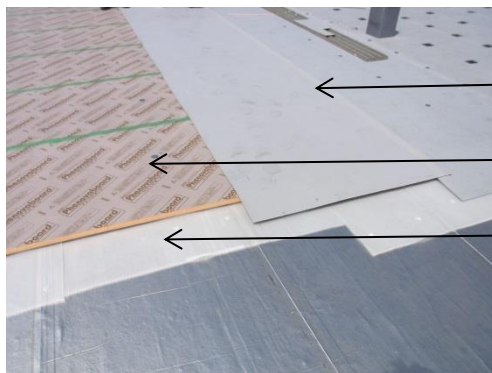
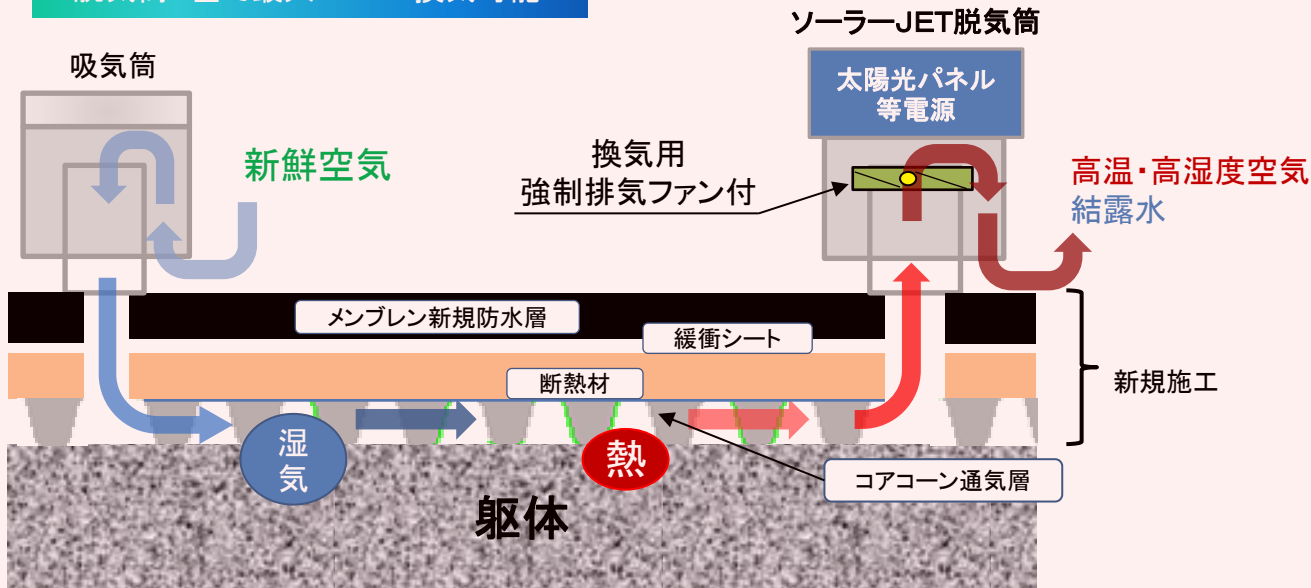
クボタ金属株式会社

外装

屋上防水エアークントロール(断熱仕様)工事

ソーラーJET排気ファン付脱気筒 (小山高専・宇都宮大学・アイ・レック産学官共同開発製品)

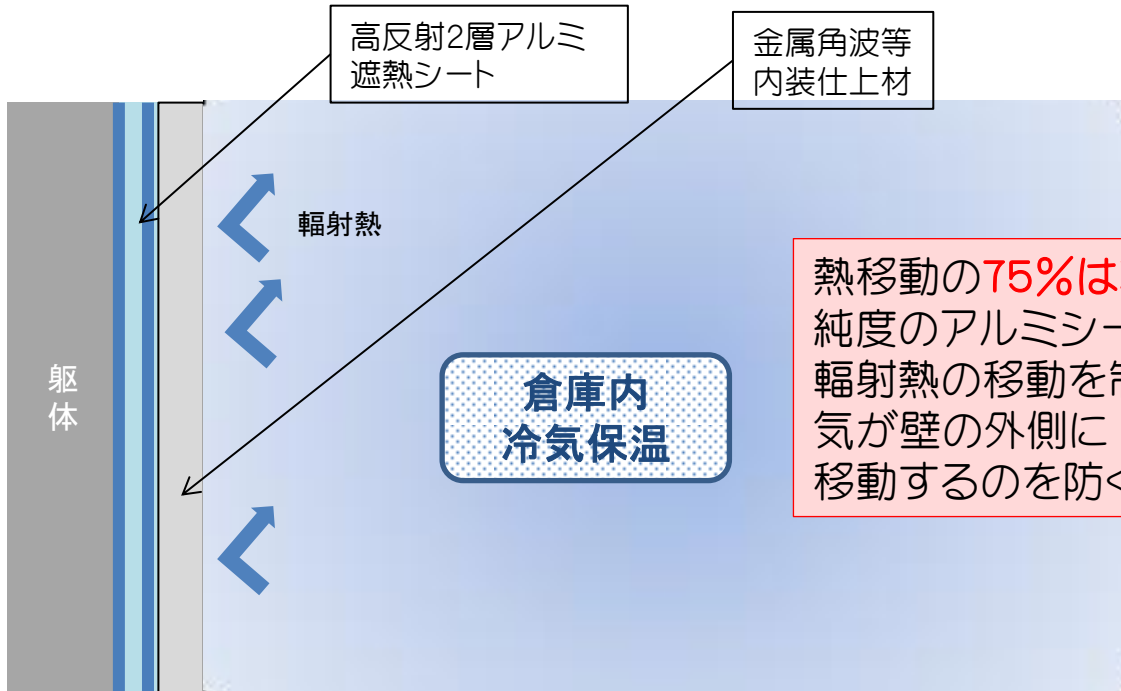
脱気筒1基で最大300㎡換気可能



夏の防水層表面温度は、60℃～70℃
コアコーン通気層内の温度は、40℃以下で
躯体に伝わる温度は、20℃以上下がる。

内装

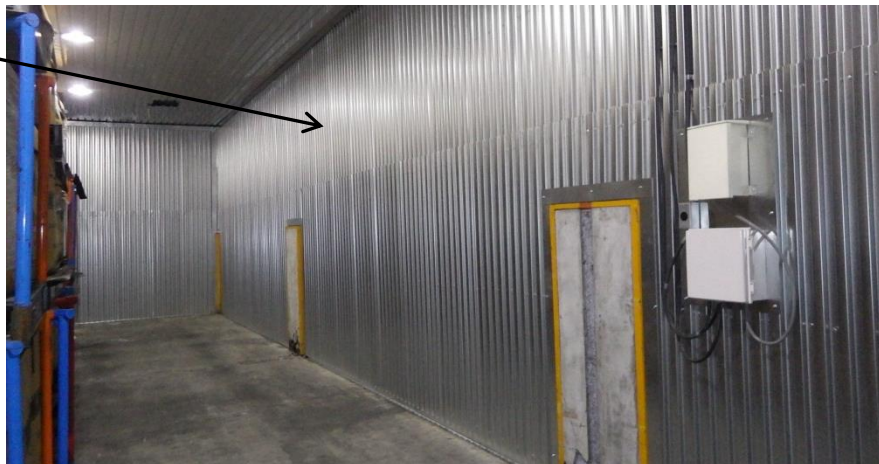
アルミ遮熱シート工事



高反射アルミ2層遮熱シート



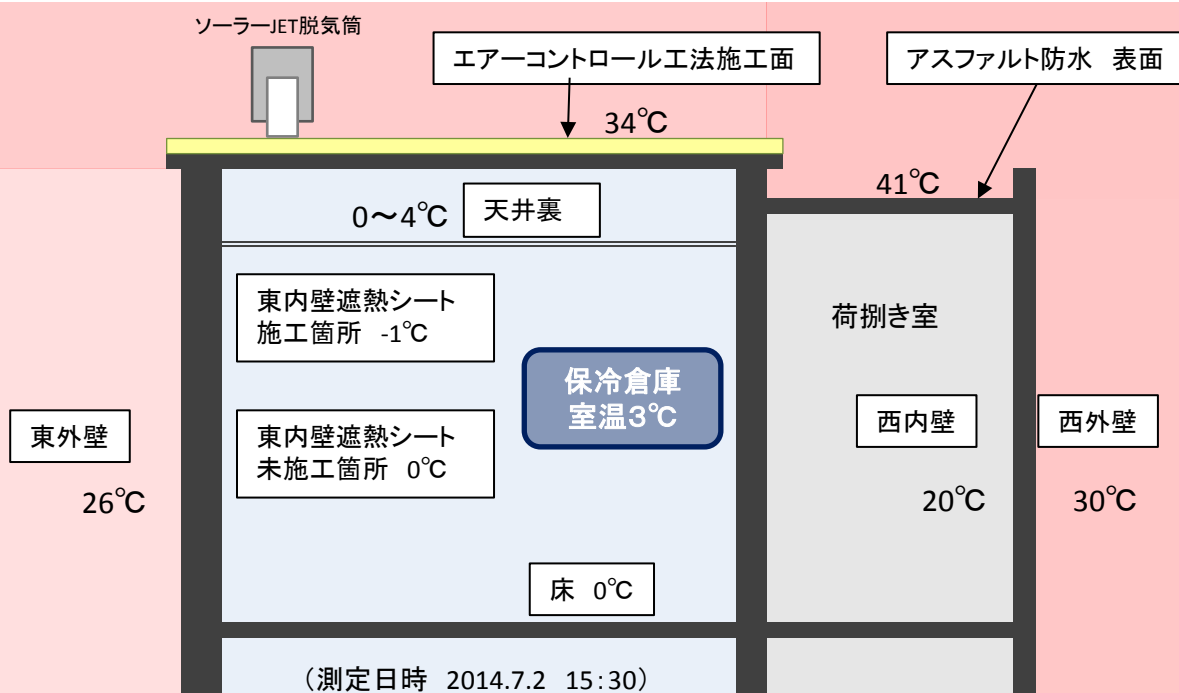
金属角波仕上げ



効果

現象面
冷凍機が時々、止まるようになった。
遮熱シート施工箇所に来るとすずしく感じる。

横浜市**保冷倉庫測定データ



部位		測定温度	効果
屋上	アスファルト防水(露出) 表面	41°C	-7°C
	エアークントロール断熱工法 表面	34°C	
倉庫内	内壁遮熱シート施工 表面	-1°C	-1°C
	内壁遮熱シート未施工 表面	0°C	

測定日の気象状況

横浜市気象台 2014/7/2 15:30
気温28.0°C 相対湿度59%
平均風速 5.2 m 南 最大瞬間風速 8.0m 南南東

システム開発
販売・施工



日本防水工法開発協議会
株式会社保証防水工業所
クボタ金属株式会社